

a 学校教育目標	学びいっぱい・笑顔いっぱい・元気いっぱい・仲間いっぱいの生徒の育成	b 経営理念 ミッション・ビジョン	(ミッション) (学校の使命)「生きる力」を育み、学校や郷土を誇りに思う生徒の育成に貢献する。 (ビジョン) (将来の学校像) 確かな学力と豊かな心を育み、笑顔いっぱい元気いっぱいの生徒が集う学校をめざす。
----------	-----------------------------------	----------------------	--

c 中期経営目標を踏まえた現状(進捗状況)と今年度の重点	・各種学力テストの通過率において県平均を上回った。さらに授業改善及び家庭学習の習慣化を図り、学力の向上を図る。 ・返事・挨拶・靴揃えの取組を徹底し、生徒への肯定的評価を行うことで、さらに生徒の自尊感情を高め、いじめ撲滅を図る。 ・問題行動としての校外での生活、服装違反、暴言等に対し、組織的な指導を行い規範意識を身につけさせる指導を図る。 ・全ての教職員がマネジメントサイクルを意識した実践ができているが、さらにその実践の充実を図る。 ・教職員の9割が当事者意識を持って服務研修を行っているが、さらにその研修を充実させ不祥事撲滅を図る。 ・「広中の教育に満足している」保護者の割合は約9割であるが、さらに情報発信に努め、信頼される学校づくりを確立していく。
------------------------------	---

育成すべき資質・能力	「思考力・判断力・表現力」「主体性・積極性」「回復力・耐える力」「自尊心」「協働・強調する力」
------------	---

評価計画(中期経営目標を設定してから 1・2・ <b>3</b> 年目)					自己評価						
重点	d 中期(3年間)経営目標	e 短期(今年度)経営目標	f 目標達成のための方策(こんなことをして達成します)	g 指標(効果を見とる目安)	h 目標値	7月			2月		
						i 達成値	j 達成度	k 評価	i 達成値	j 達成度	k 評価
*** 確かな学力の育成	① 学力の向上を図る。	(1)めあてや振り返りの工夫などを行い、学力の向上を図る。	「学びの変革アクションプラン」をふまえた、授業改善に視点を置いた校内研修の充実により、授業力の向上を図る。	授業の振り返りを工夫したと答える教員の割合	100%	71%	71%	C			
				各種学力調査で各教科県平均を上回る。	3.0p	国+1.2p 数+4.7p 理+2.42p 英+3.5p	98%	B			
		(2)学習規律の徹底や家庭学習の習慣化を図る。	授業開始時まで教室に上がり、教員による統一した授業評価を行う。 家庭学習を、1年1時間、2年1.5時間、3年2時間行う習慣をつける。	「授業道具を机上に準備して、ベルスタートができた」と答える生徒の割合	90%	97%	107%	A			
				「学年の家庭学習が守れた」と答える生徒の割合	85%	58%	68%	C			
** 豊かな心・たくましい体の育成	② 自尊感情の高揚を図る。	(3)規範意識を身に付けさせる指導の充実を図る。	① いろいろな場面において最後まで話をきちんと聞かせる指導を行う。 日常生活や学級活動等において、きまりの必要性について理解させ、きまりを守らせる指導を行う。	最後まで人の話を聞いて行動できたと答える生徒の割合	90%	96%	107%	A			
				8:20までに教室に入室している生徒の割合	90%	97%	108%	A			
		(4)特別活動や体験活動等の充実を図り、自尊感情の高揚を図る。	特別活動や体験活動等の実践により自己存在感の醸成や人間関係能力の向上を図る。	自分の居場所があると感じる生徒の割合	90%	86%	95%	B			
* 信頼される学校	③ 体力の向上を図る。	(5)呉市・校区・本校での重点目標の達成を図る。(50m走・ハンドボール投げ・上体おこし)	体育科での授業を工夫する。(柔軟体操、サーキットトレーニング等の導入)	新体力テストC以上の生徒の割合	60%	84%	140%	A			
				(6)全教職員で服務規律を守り、主任等を核とした組織マネジメントを確立する。	服務研修を充実させ、当事者意識を持たせる。 全教職員が報告・連絡・相談を徹底し、マネジメントサイクルを意識し、校長の方針にそった実践を行う。	当事者意識を持って服務研修を受けた教職員の割合	100%	100%	100%	A	
(7)保護者や地域への情報発信の充実を図る。	ホームページや学校・学年・学級通信を充実させる。	マネジメントサイクルを意識し、校長の方針にそって実践をした教職員の割合	100%			100%	100%	A			
		「広中央中の教育に満足している」保護者の割合	90%	91%	100%	A					

[k: 評価]  
 A: 100≦(目標達成) B: 80≦(ほぼ達成)<100  
 C: 60≦(もう少し)<80 D: (できていない)<60